

教科・「科目」	工業・「製図」	単位数	学習形態	学年	履修学科、必修・選択の別 等
		3	座学・実習	1	建築科必修修科目

1. 目標と評価規準

目標	製図に関する日本工業規格及び工業の各専門分野の製図に関する知識と技術を習得させ、製作図、設計図などを正しく読み、図面を構想し作成する能力と態度を育てる。		
評価の観点と比重	評価規準		評価の方法
関心・意欲・態度 (25%程度)	製図に関する諸課題について関心を持ち、その改善・向上を目指して主体的に取り組もうとするとともに、実践的な態度を身に付けている。		学習状況 作業準備状況 等
思考・判断・表現 (25%程度)	製図に関する諸課題の解決を目指して思考を深め、基礎的・基本的な知識と技術を基に、技術者として適切に判断し、表現する創造的な能力を身に付けている。		課題作品等
技能 (25%程度)	製図の各分野に関する基礎的・基本的な技術を身につけ、環境に配慮し、ものづくりを合理的に計画し、その技術を適切に活用している。		課題作品等
知識・理解 (25%程度)	製図の各分野に関する基礎的・基本的な知識を身に付け、現代社会における工業の意義や役割を理解している。		課題作品等
使用教材等	建築設計製図(実教出版)		

2. 年間指導計画

学期	月	単元・教材名	主な学習内容	ICT利活用
1 学期	4	第1章 製図の基礎	<ul style="list-style-type: none"> ・文字の練習 ・線の練習 ・表示記号 	電子黒板に資料を提示
	5	第2章 建築造形と投影法	造形の基礎 設計に用いられる色々な図面、各種図面の標記事項のかき方	
	6	第3章 建築の設計製図	木造平屋建て住宅の設計製図 ○土台回り詳細図 <ul style="list-style-type: none"> ・作図上の留意事項 ・基礎部分の構造と部材の記入法 ・縮尺(1/5)に合わせた記入法 	
	7	第4章 木構造の設計製図		
2 学期	9		○軒先回り詳細図 <ul style="list-style-type: none"> ・作図上の留意事項 ・軒先部分の構造と部材の記入法 ・縮尺(1/5)に合わせた記入法 	
	10			
	11			
	12		○平面図 <ul style="list-style-type: none"> ・作図上の留意事項 ・すべての図面の基本であり、正確に分かりやすくかく ・柱・半柱・壁・建具・家具・設備・室名などの記入法 ・縮尺(1/100)に合わせた記入法 	
3 学期	1			
	2			
	3			

備考	
----	--